

環境保全課

環 境 衛 生 係

1 昆虫駆除実績

夏期衛生班 2組により市内公共施設、下水及び要望箇所の消毒を40日間行った。

区 分		散布面積	使用量	薬 剤 名
発 生 源	カ	110,000㎡	1,800ℓ	スミチオンVP油剤 （フェニトロチオン0.5% DDVP 0.2%
対 策	ハエ			スミチオンVP乳剤 （フェニトロチオン5% DDVP 2%

2 薬剤配布

便池下水投入用薬剤は、地域組織を通じて配布し、ねずみ、ごきぶり、駆除剤は、地域別に配布場を設定し、希望者に配布した。また、日程に基づき各町会に消毒機械の貸出しを行い、カ、ハエの発生を防止した。

対 象	薬 剤 名	配布世帯数	配 布 量	世帯当たり
カ・ハエ	フェニトロチオンDDVP	9,800	2,940ℓ	300ml

対 象	薬 剤 名	配布場所	希望世帯
ねずみ	スチールエラン	7会場	57世帯
ごきぶり	アブコロン	7会場	323世帯

3 し尿、塵芥、不燃物処理

(1) し尿処理実績

し尿処理については委託により市内を2地区に分け、バキューム車(1,800ℓ)6台を、福生地区に4台、熊川地区に2台投入し、1世帯当たり1月1回の収集を遅滞なく処理した。

	西多摩衛生組合	その他	計
台 数	8,969台	123台	9,092台
処 理 量	16,144kl	221kl	16,365kl

(2) 塵芥処理実績

塵芥収集処理については、委託により特殊車6台(2トン車5台、4トン車1台)で一般世帯から排出されるゴミを休日を除く毎日収集し、月平均686.7トン进行处理した。また、市直営車2台(2トン車)により毎週計画に基づき特別収集、公共施設、停留所及び粗大ゴミの収集清掃を実施した。

(3) 不燃物処理実績

不燃物処理については、自区内処理の原則から市内大字熊川字武蔵野1,603番地7に不燃物処理場(2,919㎡)を確保し、7月から委託により特殊車3台(2トン車)にて市内を3地区に分け週1回収集日を設定して、月平均40トンを収集した。また、不燃物処理場にて有価物と無価物を選別し、有価物は再生利用に、無価物は圧縮破碎し、無公害サンドイッチ方式にて埋立処理をした。

(4) 委託契約業者

区 分	数	業 者 名
し尿収集	3	福生産業 島田産業 山口商会
塵芥収集	1	川鍋商事
不燃物収集	1	協栄産業

(5) 水洗便所の清掃

し尿汲取手数料の無料化に伴う汲取便所使用者と水洗便所使用者の住民間の不均衡を是正するため水洗便所の清掃にかかる経費の一部軽減措置を実施した。

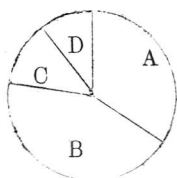
(<table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>ため式水洗</td> <td>2,300円</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">年1回</td> </tr> <tr> <td>届出浄化槽</td> <td>4,100円</td> </tr> </table>)	ため式水洗	2,300円	年1回	届出浄化槽	4,100円	
	ため式水洗	2,300円		年1回		
届出浄化槽	4,100円					

なお、浄化槽の補助金については、槽の大小により相違する。

件 数		清掃実施件数
届出浄化槽	356	126
ため式水洗	731	470
計	1,087	596

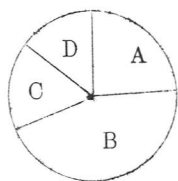
(6) 西多摩衛生組合における49年度中の処理量

じん芥



A 福生市	9,123.047 t (31%)
B 青梅市	12,962.199 t (44%)
C 羽村町	4,736.43 t (16%)
D 瑞穂町	2,725.07 t (9%)

し尿



A 福生市	16,144.2 kl (24%)
B 青梅市	30,638.7 kl (45%)
C 羽村町	13,227.3 kl (19%)
D 瑞穂町	8,168.4 kl (12%)

(7) 福生市における44年から49年中の1日の排出量及び一人当たり排出量

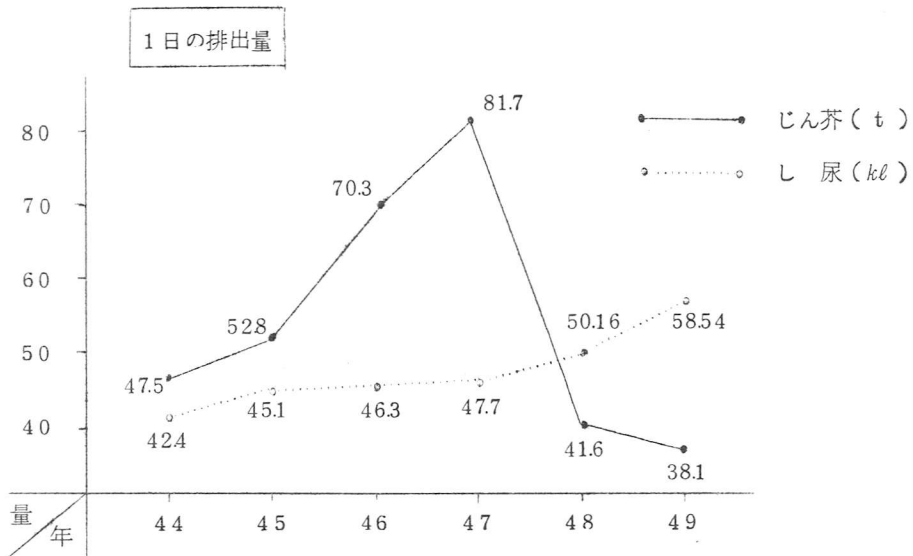
	じん芥	し尿
44年	47.5 t (1.3kg)	42.4 kl (1.1 l)
45年	52.8 (1.4)	45.1 (1.2)
46年	70.3 (1.8)	46.3 (1.2)
47年	81.7 (2.0)	47.7 (1.2)
48年	41.6 (1.0)	50.16 (1.18)
49年	38.1 (0.9)	58.54 (1.35)

()内は一人当たり排出量

(じん芥44年~47年については、産業廃棄物を含む。)

一般ゴミ及び不燃物を含む。

し尿については浄化槽を含む。



(8) へい獣の処理状況

へい獣については1体200円、本人が指定場所にもってきた場合は半額。

種別	49年										50年			合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
犬	6頭	10	6	7	10	4	9	6	11	12	14	3	98	
猫	2匹	6	2	9	4	6	6	13	7	9	4	6	74	
計	8	16	8	16	14	10	15	19	18	21	18	9	172	

4 首都美化活動

首都美化は、東京オリンピックを契機に東京を美しい街にする活動目的から脱皮し、地域住民のへい害をとり除き環境とモラルの向上を図る地域美化活動に変質し、名称も地域美化活動と変更になった。

(1) 地域美化活動状況

5月から6月にかけて、日曜日に各町会が側溝、収集所の清掃、空地の草刈りを実施し美

化に努めた。また、栄通り、柳通りにタバコの吸殻入を設置喫煙者のモラルの向上を図った。

(2) 地域美化協力員名簿

町会名	協力員名	町会名	協力員名	町会名	協力員名
熊川住宅	板垣東喜雄	熊牛	中村益雄	本1	秋山一郎
南	石川政一	牛1	東浦春浪	本2	内田貞一
内出	竹田政勝	牛2	下田良吉	本3	柳下良男
武蔵野	森田米蔵	原ヶ谷戸	遠藤考喜	中央	鳥海正二郎
鍋1	天野長治	志1	井上幸造	本6	金親虎雄
鍋2	森田徳三	志2	馬越久男	本7	小林三郎
玉川台	柏木武	永田	井梅睦雄	本8	田鎖作松
富士見台	松本平九郎	長1	佐藤義和	加美平	小泉幸穂
福栄	鞠子光雄	長2	沢田正男		
福東	仲村清信	加1	井上米吉		
武蔵野第2	武田平	加2	高崎賢次		

(3) 美化推進運動表彰

美化推進功労者、功労団体の表彰が50年1月27日(月)に東京文化会館で行われ、市からは、美化に積極的に貢献した鍋2福寿会が、美濃部都知事から表彰された。

5 ゴミ減量運動

ゴミ公害から市民を防衛するため発足したゴミ減量対策協議会も社会情勢の変動に応じ鋭意目的を推進し、効果を発揮している。

(1) 活動状況

各町会、PTA、婦人会、子供会等が毎週日曜日ごとに廃品回収を行い、ゴミ減量、再生利用に効果をあげている。また、家庭用焼却器の購入費の半額補助を行うとともに、ポリバケツを格安であっせんし、不用品即売会を実施した。

家庭用焼却器あっせん（価格12,000円を半額補助）

第1回あっせん	6月1日～20日	201台
第2回 "	7月20日～31日	49台
第3回 "	12月2日～7日	37台
		計 287台

ポリバケツあっせん（価格 大型 1,200円 小型 1,060円）

5月初旬～下旬 大型 974個

小型 201個

計 1,175個

(2) ゴミ減量、美化功労者感謝状贈呈

11月18日青梅信用金庫 ホールにて平素よりゴミ減量、美化に尽力されている功労者、功労団体に対し感謝状を贈呈し、感謝の意を表わした。

ゴミ減量対策協議会委員名簿

所 属	氏 名	所 属	氏 名
市議会 議長	塩 野 鉄之助	行政事務連絡員	井 上 幸 造
〃 副議長	田 村 市 郎	〃	馬 越 久 男
〃 総務委員長	貫 井 喜代次	〃	井 梅 睦 雄
〃 建設 〃	大 野 行 雄	〃	佐 藤 義 和
〃 厚生 〃	小 林 菊 三	〃	沢 田 正 男
〃 厚生副 〃	松 山 清	〃	井 上 糸 吉
商工会商業部会	田 村 福 一	〃	高 崎 賢 次
〃 〃	鐘 崎 武 則	〃	秋 山 一 郎
〃 工業部会	天 野 正 男	〃	内 田 貞 一
〃 〃	比留間 伊 平	〃	柳 下 良 男
行政事務連絡員	板 垣 東喜雄	〃	鳥 海 正二郎
〃	石 川 政 一	〃	金 親 虎 雄
〃	竹 田 政 勝	〃	小 林 三 郎
〃	森 田 米 蔵	〃	田 鎖 作 松
〃	仲 村 清 信	〃	小 泉 幸 穂
〃	武 田 平	第一生活学校	天 田 君 子
〃	天 野 長 治	〃	吉 崎 寛 子
〃	森 田 徳 三	第二生活学校	木 村 貞 子
〃	柏 木 武	〃	田 村 常 子
〃	松 本 平九郎	〃	東 林 幸 子
〃	鞠 子 光 雄	〃	田 原 ススム
〃	中 村 益 雄	市立小中学校会	藤 谷 重三郎
〃	東 浦 春 浪	〃	田 中 貞 雄
〃	下 田 良 吉	市立小中学校 P T A	大須賀 俊 雄
〃	遠 藤 考 喜	〃	小 松 堅 一

所 属	氏 名	所 属	氏 名
東京都公害監視員	野 口 泰 道	市役所 市 長	石 川 常太郎
市内廃品回収業者	加 藤 善 司	〃 助 役	篠 崎 俊 夫
〃	平 瀬 豊	〃 教 育 長	町 田 倍 二
		〃 企 画 財 政 課 長	上 野 重 勝
		〃 環 境 保 全 〃	八 木 房 雄
		〃 経 済 〃	森 田 進
		〃 庶 務 〃	生 子 国 利
		〃 学 務 〃	古 谷 正 夫
		〃 環 境 衛 生 係 長	須 崎 寛
		〃 企 画 担 当 主 査	持 田 巽

ゴミ減量、美化功労者団体感謝状贈呈名簿

氏名	住所	理由
平井モト子	福生市熊川 28	道路清掃の功績
江藤美知子	〃 56	〃
内出福寿会	〃 301	代表者 野島為一 神社清掃
武蔵野老人会	〃 1405	代表者 山口敬重郎 神社道路清掃
松本スエ	〃 1315第4-33	ゴミ停留所清掃 出し方指導
鍋1子供睦会	〃 698	奥多摩街道地下道清掃
竹内トク	〃 819-16	ゴミ停留所及び道路清掃
渡辺文夫	〃 1089	ゴミ停留所、排水、空地清掃
高橋頼雄	〃 965	町内衛生美化に精進
中村一郎	〃 1023	〃
鬼頭寛一	牛浜 104	下水側溝及び通学路清掃
原田正一	〃 100	空地、下水側溝等の清掃
武田栄作	福生1043	小学校道路清掃
中野勝義	〃 1034	〃
阿部哲也	武蔵野台1-16-1	環境衛生及び清掃功績による
大熊トミ子	福生1530	団地周辺清掃
柚井文雄	本町 23	道路及び停留所の清掃
並木吾一	牛浜 150	〃
関谷友吉	福生1032	〃
山崎勸次郎	本町 61	〃
ボーイスカウト 福生第1団	〃 2	代表者 天田文雄 公共施設等の清掃
石川彌八郎	熊川 1	熊川分水の清掃
渡辺綾子	福生2435-1	停留所清掃

予 防 衛 生 係

1 定期接種

区 分		該 当 者	接 種 人 員			備 考	
			接種完了者	予診のみ者	計		
種 痘	第1期	1,300 ^人	975 ^人	181 ^人	1,156 ^人	乳幼児	
	第2期	900	779	120	899	小入児	
	第3期	615	583	181	764	小卒児	
	計	2,815	2,337	482	2,819		
ジフテリア 百日せき (破傷風)	第 1 期	第1回	1,300	992	98	1,090	乳幼児
		第2回	1,000	829	103	932	＃
		第3回	900	690	71	761	＃
		計	3,200	2,511	272	2,783	
	第2期	1,000	599	70	669	初回完了後 12月	
	小計	4,200	3,110	342	3,452		
ジフテリア	第3期	900	675	53	728	小入児	
	第4期	615	537	76	613	小卒児	
	計	1,515	1,212	129	1,341		
急性灰白骨髓炎	第1回	1,300	1,157	129	1,286	乳幼児	
	第2回	1,300	1,132	63	1,195	1回完了後 6月	
	計	2,600	2,289	192	2,481		
合 計		11,130	8,948	1,145	10,093		

年間春、秋に分けて計画的に実施した。

福生市医師会に委嘱し、衛生局の指示に基づき実施した。

2 任意接種

区分	対象区分	対象者	実施人員				計	
			第 1 回		第 2 回			
			接種者	予診のみ	接種者	予診のみ	接種者	予診のみ
日本脳炎	一般幼児	3,000人	1,019人	38人	267人	56人	1,286人	94人
	小学校4年生	680	557	153	0	0	557	153
	中学校2年生	530	446	33	0	0	446	33
	計	4,210	2,022	224	267	56	2,289	280
インフルエンザ	一般幼児	3,000	609	27	454	18	1,063	45
	小学生	4,900	3,406	1,494	2,534	444	5,940	1,938
	中学生	1,560	1,358	327	1,006	170	2,364	497
	計	9,960	5,373	1,848	3,994	632	9,367	2,480

該当年齢は、満3歳から中学3年生までの子供を実施する。

ただし、日本脳炎は、小学校4年生と中学校2年生及び追加該当乳幼児は1回接種で、満3歳の初回者のみ2回接種を受ける。

3 防疫

(1) 月別法定伝染病発生状況

病名 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	50	1	2	3	計
猩紅熱	0人	1人	0人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	6人	10人
疑似赤痢	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
計	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	6	6	12

(2) 業務内容

患者発生、入院措置、患家及び関係施設の消毒、防疫指導映画会等

(3) 飲料井戸水の細菌検査

区 分	本 数	検 査 結 果		備 考
		飲料水 可	不可	
無 料	9	0	9	煮沸すれば飲料水として、使用できる。
有 料	3	0	3	

飲料水用井戸水の検査は消化器系伝染病予防として実施している。特に、防災用飲料水として福生411、熊川389のわき水検査は、四季に分け検査をしている。

4 結核予防

(1) 検診状況

区 分	受 診 者	ツ反応陽性	B C G接種	レントゲン撮影	要精密検査
乳 幼 児	804人	1人	563人	人	15人
小 学 生	806	443	65	576	2
中 学 生	507	350	11	502	
一 般				362	4
計	2,117	794	639	1,440	21

大幅な結核予防法の改正により、ツベルクリン、BCG等の対象者及びレントゲン胸部撮影者も前年度より少なくなった。

(2) 患者登録状況

区 分	感 染 性 肺 結 核				非 感 染 性 肺 結 核						合 計
	入 院	在 宅	放 置	計	入 院	在 宅	放 置	治 療 完 了 者	住 所 不 明	計	
登 録 数	15人	7人	0人	22人	7人	94人	2人	53人	6人	162人	184人

◎住所不明者とは、転出、移転などで調査不可だった患者数。

5 母子衛生

(1) 妊娠届出月、年齢表

年齢 \ 妊娠月	3	4	5	6	7	8	9	10	計
15歳～20歳	1人	12人	5人	9人	3人	人	1人	1人	32人
21～25	59	236	146	19	8	8	3	3	482
26～30	53	229	151	26	8	5	5	2	479
31～35	12	66	58	7	5	2	2	1	153
36～40	3	11	10	3	1		1		29
41～45		2			1			2	5
計	128	556	370	64	26	15	12	9	1,180

(2) 出生状況

性別 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	50 1	2	3	計
男 児	43人	48人	50人	47人	60人	66人	46人	57人	42人	55人	44人	33人	591人
女 児	34	62	49	40	51	52	45	50	36	45	47	37	548
計	77	110	99	87	111	118	91	107	78	100	91	70	1,139

(3) マザークラス

区分 \ 開催月	4	6	9	11	2	計
受講者	21人	52人	48人	55人	42人	218人
終了者	17	43	41	44	34	179
未終了者	4	9	7	11	8	39

主な講師 産婦人科医師、歯科医師及び保健婦、助産婦等

◎ 本年度から1回の講習日を3日とし、4. 6. 9. 11. 2月の5回開催した。

(4) 赤ちゃんコンテスト

区 分	参加者	入 賞			計	備 考
		優良賞	努力賞	入 賞		
人 員	170 人	15 人	5 人	15 人	35 人	努力賞とは、双児及び未熟児を保育した保護者

第20回コンテストは、好成績のため特に準入賞も加えて表彰した。

6 乳幼児検診

(1) 乳児検診、3歳児検診

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
乳児検診	69人	73人	71人	51人	96人	80人	71人	81人	104人	81人	80人	69人	926人
3歳児検診	70	76	68	76	61	66	75	64	49	61	66	61	793

(2) 受診状況

区 分	会場数	対象者	受診者	受診率
乳児検診	12	1,137人	926人	80.9%
3歳児検診	12	957	793	82.8

7 老人病、成人病予防検診状況

(1) 老人検診

福生市医師会委託（一般、精密に分けた）

	一 般 診 査				精 密 診 査			
	受診者	診 査 結 果			受診者	診 査 結 果		
		正 常	要精密訪問	要療養		正 常	要精密他	要療養
一般対策	192人	128人	31人	33人	28人	6人	0人	22人

(2) 成人病検診

福生市医師会及び保健所に依頼実施

ア 胃がん検診

年 齢	申込者	一 般 検 診			精 密 検 診		
		受診者	要精密者	異常なし	受診者	要治療	異常なし
→29歳	10 ^人	8 ^人	1 ^人	7 ^人	1 ^人	人	1 ^人
30～39	134	115	20	95	20	5	15
40～49	178	161	24	137	24	7	17
50～59	96	88	21	67	21	11	10
60→	59	51	17	34	17	8	9
計	477	423	83	340	83	31	52

都検診車を7台利用し、精密検診は、指定病院利用

イ その他の成人病検診

区 分	実施月	申込者	検 診		回 数	説 明
			受診者	精 密		
循環器系	11. 1. 2	550 ^人	551 ^人	79 ^人	5	集団検診
子宮がん	1. 2.	230	219	1		//
肝臓がん(有料)	7.	規定70	62	7	2	特殊検診
計		850	832	87		

なお、家庭看護講習会開催により、病人看護を指導した。

ロ 家庭看護講習会

区 分	開 催		受 講	
	日 数	時 間	人 員	修了者
病人の看護	6	延24	延98	18

講師 日本赤十字社 深泉寺指導員

(3) 精神衛生

精神病患者発生状況及び患者数

患者発生状況				福生市民精神病患者数 (50.2.10現在)			
男	女	計	入院		入院	通院	計
			鑑定	入院			
人	人	人	強制 人	自費 人	人	人	人
1	2	3	男1	女2	34	40	74

新発生は少ないが、患者数は決して少なくない。

(4) 献血

実施月日	性別	受付者	採血者	不採血者			
				比重不足	低血圧	その他	計
4/22	男	74人	73人	0人	0人	1人	1人
	女	29	25	3	0	1	4
	計	103	98	3	0	2	5
6/6	男	60	57	0	0	3	3
	女	30	24	6	0	0	6
	計	90	81	6	0	3	9
8/14	男	21	20	0	0	1	1
	女	23	17	4	0	2	6
	計	44	37	4	0	3	7
9/5	男	67	67	0	0	0	0
	女	22	22	0	0	0	0
	計	89	89	0	0	0	0
12/22	男	57	56	0	0	1	1
	女	63	48	14	0	1	15
	計	120	104	14	0	2	16
1/30	男	105	104	0	0	1	1
	女	35	27	5	0	3	8
	計	140	131	5	0	4	9
合計	男	384	377	0	0	7	7
	女	202	163	32	0	7	39
	計	586	540	32	0	14	46

8 医療機関関係

(1) 施設数

病院 (伝病)	医院 診療所	歯科 診療所	薬局	助産所	施術所 (出張)	歯科 技工所	計
4	有床 (15) 26	12	35	4	12	4	97

(2) 従事者数

医師	歯科医師	薬剤師	助産婦	歯科 技工師	看護婦		計
					看護婦	准看	
93	17	11	8	5	64	80	278

9 狂犬病予防状況

登録、接種(春秋2回)捕かく状況

区分	捕 かく										合 計	
	一 般			計	特 別					計		
	捕 か く	咬 傷 事 故	廃 犬		6 / 20	8 / 1	9 / 11	10 / 29	3 / 5			
登録 予防接種 (春秋)	1,288頭	196	21	532	749	12	15	8	5	9	49	798

飼主の反省をうながす運動として、早朝捕かくを5回実施した(午前6時から午前8時30分)。

10 死亡原因

(1) 病名及び人員

番号	病 名	人 員
1	全 結 核	2人
2	悪 性 新 生 物	45
3	良性及び性質不詳新生物	1

番号	病 名	人 員
4	糖 尿 病	0
5	心 疾 患	24
6	高 血 圧 性 疾 患	7
7	脳 血 管 疾 患	36
8	肺 炎 及 び 気 管 支 炎	3
9	喘 息	1
10	消 化 性 潰 瘍	1
11	肝 硬 変	4
12	腎 炎 及 び ネ フ ロ ー ゼ	3
13	妊 娠 分 娩 産 褥 の 合 併 症	1
14	先 天 異 常	3
15	出 生 時 損 傷 難 産 そ の 他	1
16	そ の 他 の 周 産 期 の 死 因	3
17	老 衰	2
18	不 慮 の 事 故	6
19	自 殺	8
20	そ の 他	19
	計	170

(2) 悪性新生物(がん)死亡内訳

区 分	胃 がん	呼 吸 器 系	消 火 器 系	乳 がん	そ の 他	計
性 別	男	13人	3人	5人	1人	22人
	女	12	2	8	1	23
計	25	5	13	1	1	45

防 災 係

1 災害対策

(1) 防災訓練

日 時	昭和49年9月1日(日)午前9時
場 所	福生市立第二小学校校庭及び分団指定区域
参加機関	市、消防団、警察署、消防署、町会
参加人員	149人
参加車両	5台
訓練計画	関東大震災と同規模の震災を想定した避難訓練、通信訓練、消火訓練、食品給与訓練を計画した。
訓練内容	当日台風16号の接近により豪雨となり、午前7時に東京都から中止命令の連絡があり、午前9時消防団員の参集訓練だけを行った。

(2) 震災対策用消火器設置

東京都震災予防条例に基づき、47年度から3年計画で、市内全域に474本の消火器を設置した。

(参 考) 47年度 141本、48年度 165本、49年度 168本

(3) その他の対策

震災に対する心がまえとして、小冊子を作成し、全世帯に配布

内 容 「わが家の地震対策」

2 消 防

(1) 消防団

5分団186人、消防ポンプ自動車5台からなる福生市消防団の組織があり、消防活動を実施している。

○ 消防団組織及び配置車両

分 団 名	人 員	配 置 車 両 名	車 両 購 入 年 月 日
団 本 部	11人		
第 一 分 団	35	普通消防ポンプ自動車	昭和47年10月
第 二 分 団	35	〃	昭和41年11月
第 三 分 団	35	〃	昭和43年 2月
第 四 分 団	35	〃	昭和50年 3月
第 五 分 団	35	〃	昭和43年 8月
合 計	186	5 台	

ア 年齢別消防団員数

49. 4. 1 現在

団員数	18歳～20歳	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	平均年齢
186人	2人	32人	72人	52人	26人	2人	30.1歳

イ 消防団火災出動状況

火災発生件数	出 動 件 数	延出動団員数	1件平均出動 団 員 数	団員1人平均 出 動 回 数
42件	41件(応援含)	4,501人	109.8人	24回

ウ 警戒特別出動

警 戒 理 由	人 員 (延)	回 数
祭 礼 警 戒	144人	2回
大 雨 警 戒	296	2
台 風 警 戒	212	2
七 夕 ま つ り 警 戒	260	1
火 災 予 防 警 戒	109	1
歳 末 特 別 警 戒	404	1
大 雪 警 戒	221	3

エ 消防団の諸行事

行 事	人 員 (延)	回 数
入 退 団 式	1 5 3 人	1 回
規 律 訓 練	1 5 2	1
ポンプ操法訓練	2,231	12
ポンプ操法審査会	1 5 9	1
分団消火訓練	1 2 9	1
救急, 機関員訓練	1 1 3	1
震 災 訓 練	1 4 9	1
幹 部 研 修 会	3 1	1
春, 秋火災予防演習	2 4 8	2
出 初 式	1 5 0	1
役 員 会 議	1 6 0	8

オ 団員公務災害補償

被補償者数	療養補償	休業補償	休業援護金	補償額合計
0 人	0 円	0 円	0 円	0 円

(2) 消防施設

ア 水利

消 火 栓		計	防 火 水 槽			計	その他
150mm 以下	150mm 以上		20m ³ 未 満	20m ³ ~40m ³ 未 満	40m ³ 以上		
233	88	321	56	8	58	122	プール

イ ホース

区 分	第一分団	第二分団	第三分団	第四分団	第五分団	計
数 量 (本)	69	62	76	83	66	356

本年度、30本のホースを講入し、各分団へ各6本配布した。

ウ 詰 所

分団名	所在地	構造	面積
第一分団	福生市熊川 198	木造モルタル平家	34.216 m^2
第二分団	〃 〃 607	〃 2階建	(延)67.49
第三分団	〃 志茂 232	木造 〃	(〃)59.502
第四分団	〃 福生 1,106	木造モルタル 〃	(〃)67.07
第五分団	〃 〃 1,162	木造 〃	(〃)75.76

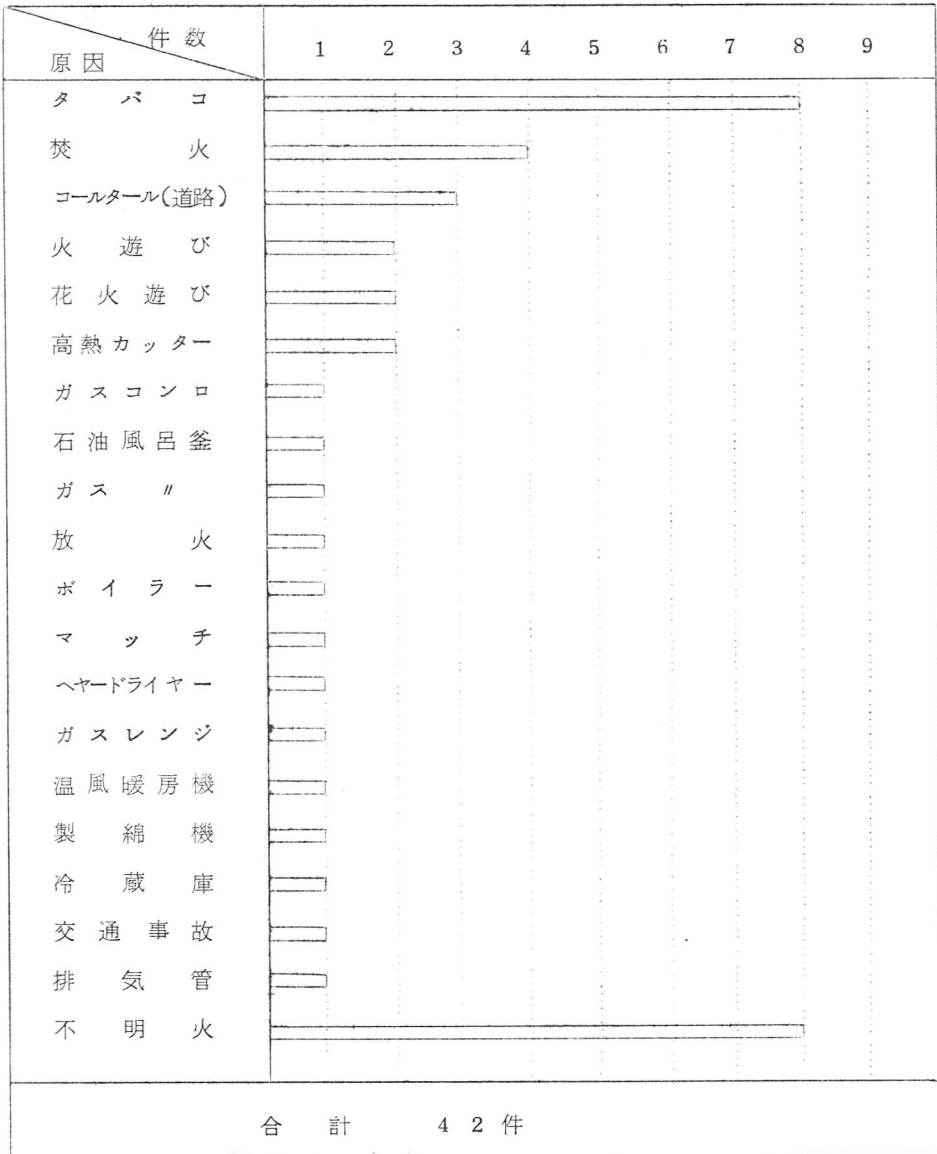
エ 消火栓新設場所

新設場所	種類	口径
福生市福生 2,032	地下式 単口	150 mm
〃 熊川 2,249	〃 〃	100
〃 〃 1,813	〃 〃	〃
〃 〃 2,470	〃 〃	〃
〃 福生 3,060	〃 〃	〃
〃 〃 3,083	〃 〃	〃
〃 〃 2,966	〃 〃	〃
計	7 基	

月別火災発生件数

区分 月別	建 物				車 両	そ の 他	計	焼 損 面 積	損害額
	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					
4	1			3		7	11	45 ^{m²}	1,968 ^{千円}
5						1	1	0	0
6				2			2	0	60
7				1		1	2	0	10
8				2			2	0	31
9				2			2	0	35
10						1	1	0	0
11				1	1	1	3	0	56
12	1			1		1	3	52	2,951
50年1	1	1		3		1	6	373	41,652
2				1	1	2	4	0	50
3	3					2	5	210	17,219
計	6	1	0	16	2	17	42	680	64,032

原因別火災発生件数



3 公害対策調査活動

(1) 光化学スモッグ発令状況

発令内容	地域	中部	東部	西部	多摩南部
注意報・警報		20(1)	13	15	9
学校情報		25回	予報発令回数		25(4)

()は警報

()は前日予報

○福生市で被害を受けたと思われる日の状況

調査項目 年月日	注意報		最高濃度(015ppm以上)			最高濃度時の気象(東管)			被害状況	
	発令時間	発令地域	時間	場所	濃度	風向	風速m/s	温度(℃)	被害者	地域
49年 5月23日 (木)	13時10分	中部	13	板橋	0.15	S E	1.8	21.2	105人	4区5市
	18時50分	西部	17	立川	0.20	SSE	3.5	22.4		
	15時10分 ~18時50分	多摩南部	16	八王子	0.18	S E	3.2	22.2		

(大気汚染緊急時発令状況関係資料から抜粋)

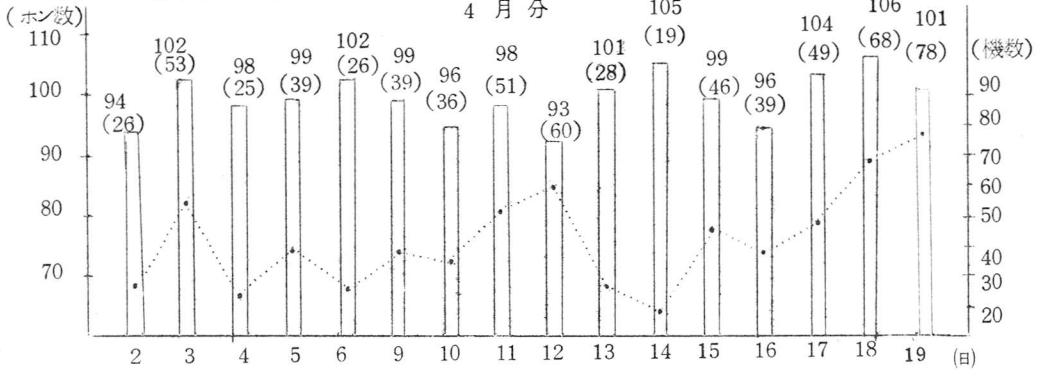
(2) 大気汚染調査実施状況

月・日(曜日)	測定場所	測定内容	測定結果					
			一酸化炭素		鉛		交通量	
4月30日(火)	福生駅入口交差点	一酸化炭素と鉛の測定	1時間平均	ppm 420	8時間平均	$\mu\text{g}/\text{m}^3$ 1.08	1時間平均	—
5月29日(水)	熊川交差点	〃	〃	3.54	〃	0.45	〃	—
6月7日(金)	国道16号線三光鉦油前	一酸化炭素と鉛及び交通量	〃	2.63	〃	0.53	〃	台 1632
7月25日(木)	熊川内出交差点	一酸化炭素と鉛の測定	〃	3.95	〃	0.97	〃	—
8月21日(水)	熊川栄通り交差点	一酸化炭素と鉛及び交通量	〃	3.80	〃	1.26	〃	台 937
9月11日(水)	福生新橋交差点	一酸化炭素と鉛の測定	〃	4.40	〃	0.85	〃	—
10月16日(水)	清岩院橋交差点	〃	〃	3.50	〃	0.46	〃	—
10月24日(水)	多摩橋前交差点	〃	〃	2.08	〃	1.08	〃	—
10月29日(火)	国道16号線タイガー靴店前	〃	〃	2.75	〃	1.86	〃	—
11月13日(水)	福生2119番地先交差点	〃	〃	3.12	〃	1.06	〃	—
50年 3月26日(水)	国道16号線武蔵野橋付近	〃	〃	2.51	〃	0.68	〃	—

大気汚染に係る目標値

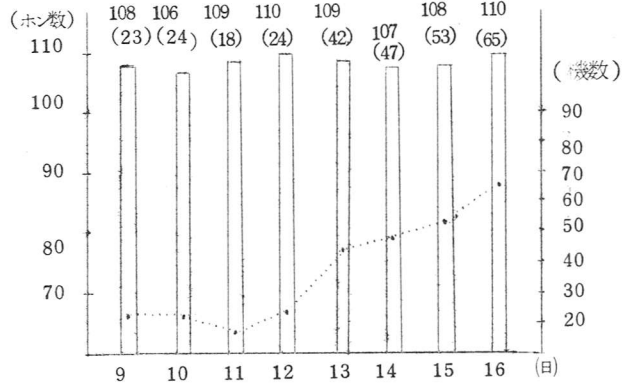
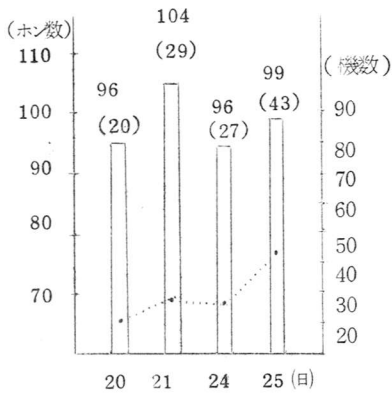
- 一酸化炭素……………1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
- 鉛……………1日平均値が1.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

(3) 飛行機騒音の調査実施状況

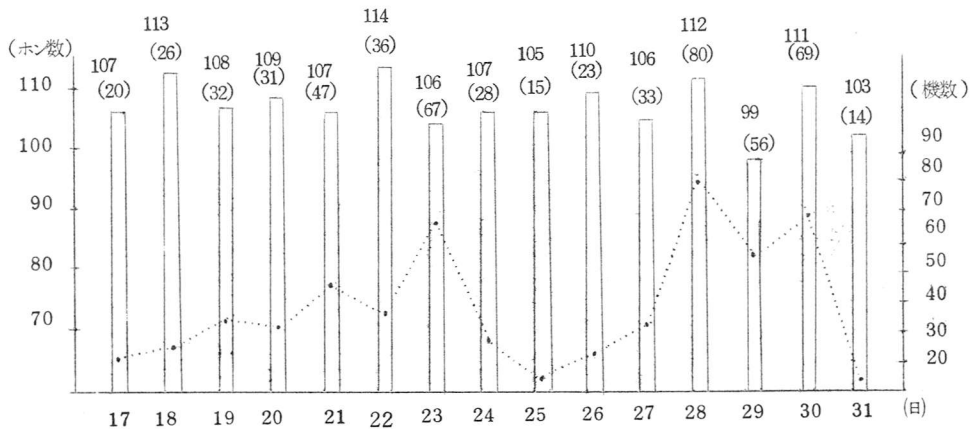


4 月分

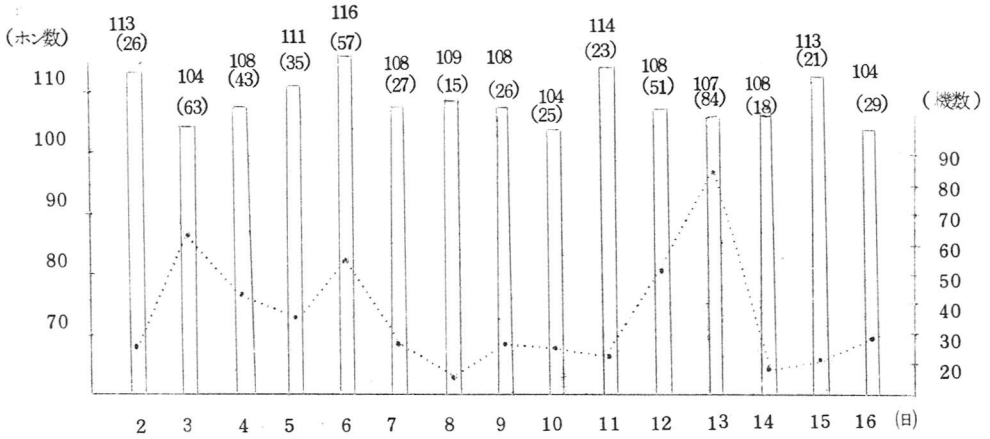
8 月分



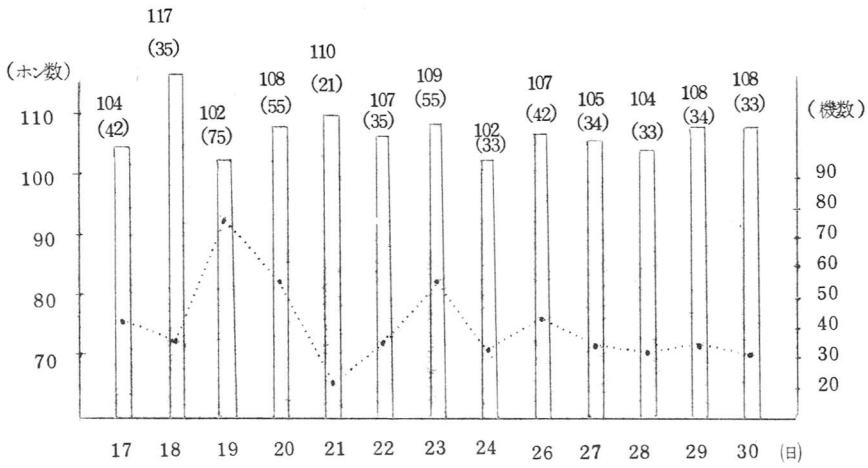
8 月分



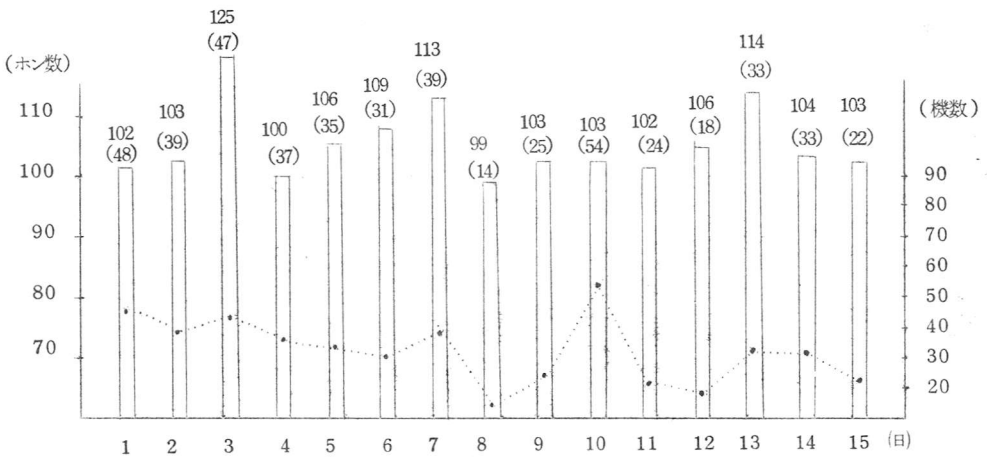
9 月 分



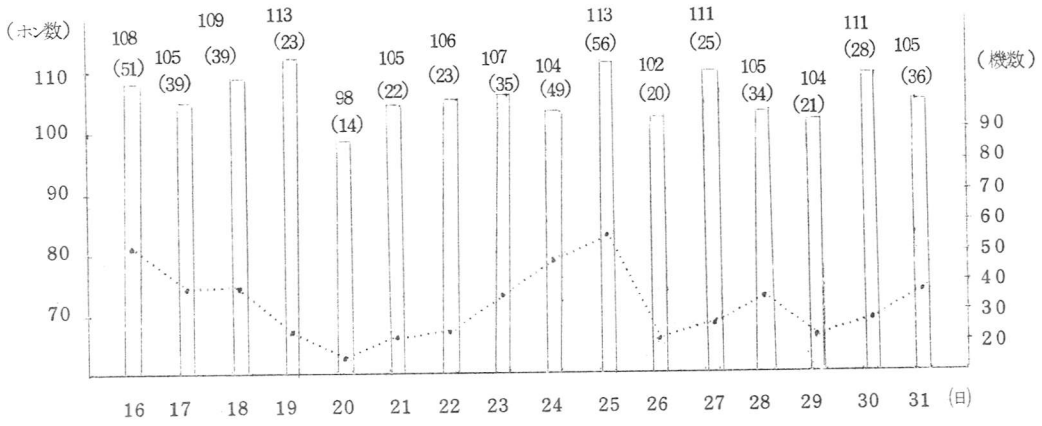
9 月 分



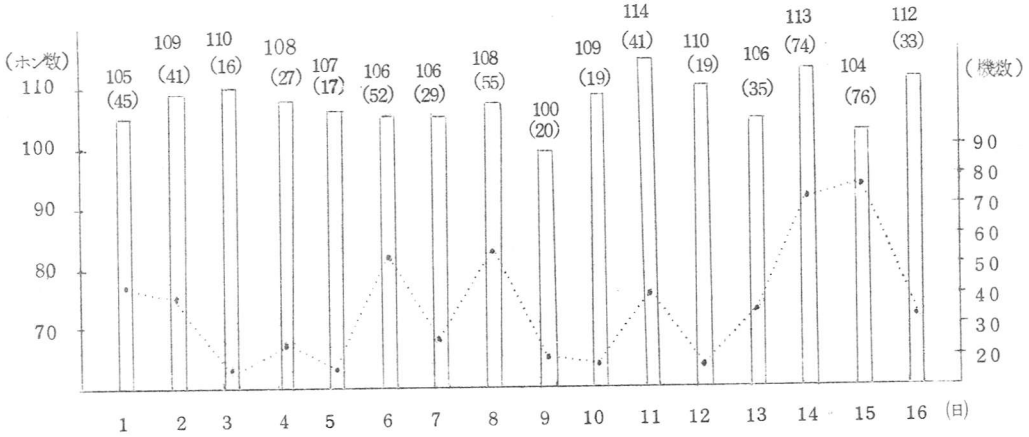
10 月 分



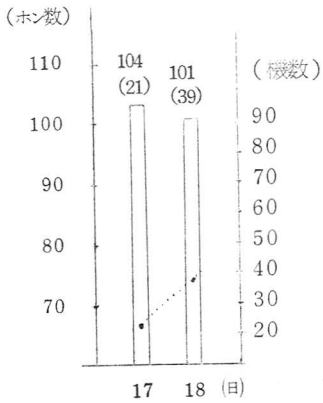
10月分



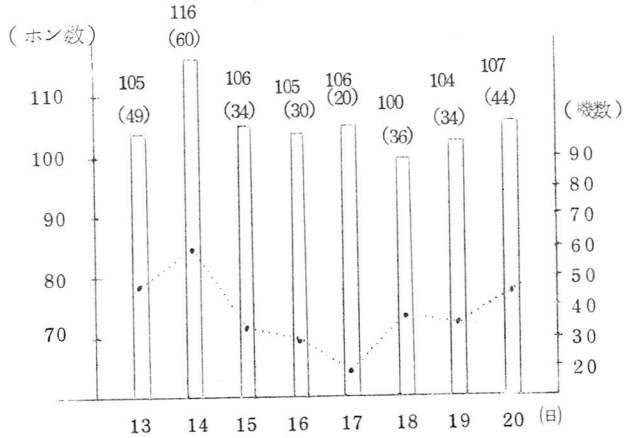
11月分



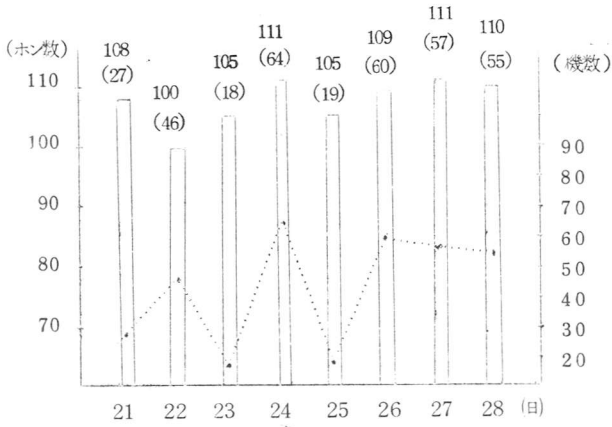
11月分



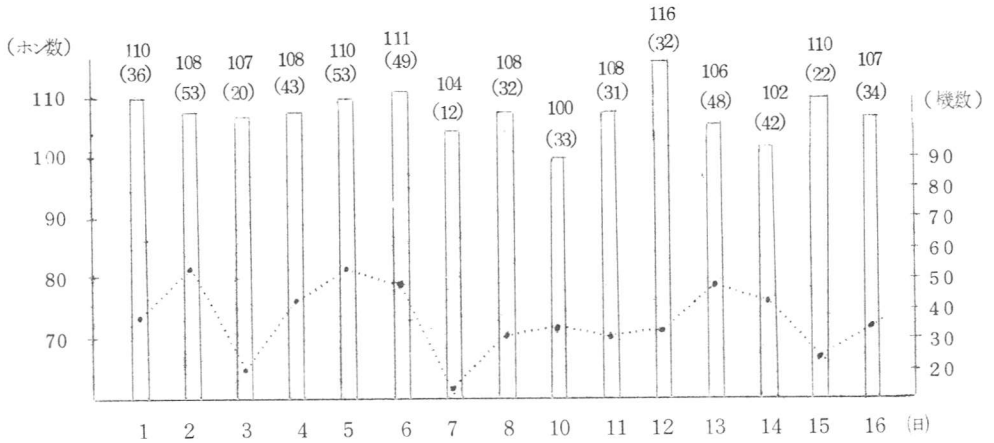
2月分



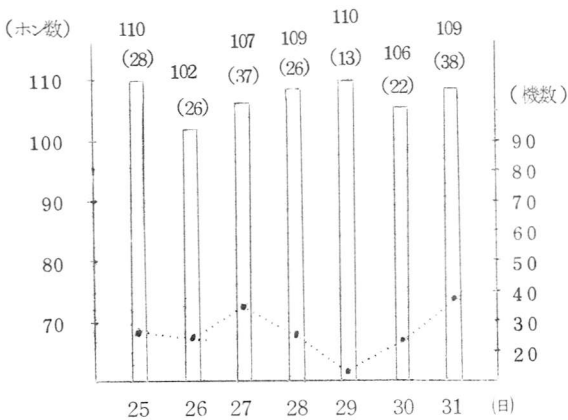
2 月 分



3 月 分



3 月 分



(4) 水質汚濁調査実施状況

場所	測定項目 年月日	P H	BOD	S S	COD	フェノール類	n-キサン 抽出物質	鉛	カドミウム	全水銀
基地排水路 牛浜ガレー シズバマン ホー ル	4月18日	7.64	53.5	101	41.4	0.00	5	0.04	0.00	検出されず
	5月22日	7.26	64.6	94	36.3	—	1	0.04	0.00	検出されず
	6月27日	7.43	30.3	6	28.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	7.36	62.3	142	46.3	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	7.14	0.7	26	4.9	0.00	1	0.13	0.00	検出されず
	10月11日	7.49	176	80	50.2	0.00	8	0.00	0.00	95×10-4
	11月12日	7.26	20.1	24	13.5	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.33	23.3	39	23.2	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月9日	7.46	22.6	10	18.4	0.00	3	0.00	0.00	検出されず
基地排水 路排水口	4月18日	7.47	105	18	27.7	0.00	10	0.00	0.00	検出されず
	5月22日	8.43	157	105	60.6	—	10	0.03	0.00	検出されず
	6月27日	7.69	4.1	43	9.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	7.11	17.6	13	11.3	0.00	1	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	7.83	29.7	24	25.1	0.00	3	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	7.03	25.0	12	10.6	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	7.29	70.9	34	34.7	0.00	13	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.39	115	40	55.5	0.00	4	0.00	0.00	検出されず
50年 1月9日	8.51	64.8	2	51.0	0.00	15	0.00	0.00	検出されず	
中福生 基地 排水路	4月18日	7.19	103	13	55.4	0.00	4	0.00	0.00	検出されず
	5月22日	6.87	76.4	59	25.2	—	0	0.00	0.00	検出されず
	6月27日	7.18	23.6	23	14.7	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	8.04	0.1	4	0.9	0.00	0	0.00	0.00	13×10-3
	8月28日	6.93	12.2	12	9.9	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	7.22	36.4	14	12.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	7.36	49.1	21	31.9	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.46	26.2	357	18.2	0.00	1	0.00	0.00	検出されず
50年 1月9日	7.43	51.3	31	40.0	0.00	13	0.00	0.00	検出されず	
中福生下 しみず	6月27日	6.67	0	2	2.5	0.00	0	0.00	0.00	検出されず

場 所	測 定 項 目 年 月 日	P H	BOD	S S	COD	フェノール類	n-キサン 抽出物質	鉛	カドミウム	全 水 銀
福生第七小 裏下の川	7月31日	7.11	6.49	187	4.92	0.00	3	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	6.85	11.6	19	7.2	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	7.10	21.6	61	4.6	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	7.30	23.7	16	14.3	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.34	32.4	100	29.3	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月 9日	7.48	28.7	6	24.4	0.00	3	0.00	0.00	検出されず
福生第三中 裏下の川	5月22日	6.96	67.4	62	4.0	—	1	0.00	0.00	検出されず
	6月27日	7.00	98.9	39	34.3	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	7.33	15.5	41	7.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	6.91	17.1	21	12.9	0.00	1	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	7.18	18.6	36	6.8	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	7.27	31.3	15	18.1	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.31	38.2	102	18.0	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月 9日	7.41	33.3	32	23.2	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
南公園下の 川合流点	4月18日	7.49	25.4	165	22.0	0.00	6	0.02	0.00	検出されず
	5月22日	7.01	12.7	35	10.7	—	1	0.00	0.00	検出されず
熊川住宅 下下の川	6月27日	7.73	16.3	19	9.8	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	7.78	10.4	41	9.7	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	7.24	10.8	17	8.3	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	7.46	12.1	57	6.0	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	8.44	31.0	36	25.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.34	23.6	31	2.5	0.00	1	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月 9日	7.65	27.4	43	22.0	0.00	1	0.00	0.00	検出されず
都市下水 路排水口 下多摩川	4月18日	8.23	13.6	11	9.9	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	5月22日	7.95	11.0	24	6.6	—	1	0.00	0.00	検出されず
	6月27日	8.04	5.9	53	8.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	7.73	8.6	19	8.3	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	7.85	4.1	41	5.7	0.00	0	0.10	0.00	検出されず
	10月11日	7.71	14.1	48	8.2	0.00	0	0.00	0.00	検出されず

場 所	測定項目	P H	BOD	S S	COD	フェノール類	n-ヘキサン抽出物質	鉛	カドミウム	全水銀
	年月日									
	11月12日	7.72	18.2	24	19.3	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.97	18.6	31	24.2	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月 9日	7.92	32.2	43	26.8	0.00	4	0.00	0.00	検出されず
柳山公園下 多摩川	5月22日	7.73	12.4	14	6.2	—	0	0.00	0.00	検出されず
	6月27日	7.88	2.6	13	6.0	0.00	1	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	7.65	1.1	12	0	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	7.86	0	37	2.6	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	7.69	6.6	54	8.2	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	8.09	15.8	10	7.8	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.87	10.7	9	19.2	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月 9日	7.77	20.5	27	23.6	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
五日市線 鉄橋下 多摩川	4月18日	7.59	4.5	18	5.8	0.00	2	0.00	0.00	検出されず
	5月22日	7.19	3.1	19	6.6	—	1	0.00	0.00	検出されず
	6月27日	7.32	22.7	21	10.5	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	7.09	20.4	43	13.6	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	7.23	2.1	48	1.5	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	7.79	6.9	43	8.0	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	7.90	4.0	9	4.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.80	3.7	10	10.0	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月 9日	7.78	3.1	12	10.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
熊川住宅 下多摩川	6月27日	7.56	2.4	20	4.3	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	7月31日	8.18	2.2	6	1.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	8月28日	7.59	0	38	1.5	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	10月11日	8.31	1.9	24	4.0	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	11月12日	8.26	2.1	7	3.4	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	12月20日	7.92	3.8	13	8.5	0.00	0	0.00	0.00	検出されず
	50年 1月 9日	7.97	7.9	7	7.6	0.00	0	0.13	0.00	検出されず

参 考

ア 生活環境の保全に関する環境基準

水 域	項 目	基 準 値		
		P H	B O D	S S
多摩川(和田橋から拝島橋まで)		6.5以上8.5以下	2以下	25以下

イ 人の健康の保護に関する環境基準(すべての公共用水域)

項目	シアン	カドミウム	鉛	総水銀
基準値	検出されないこと	0.01PPM以下	0.1PPM以下	検出されないこと

(5) 工場等各届出件数

項 目	件 数	項 目	件 数
設置認可申請受理	9	氏名等変更届	1
設 置 認 可	11	承 継 届	2
変更認可申請受理	13	指定作業場設置届	37
変 更 認 可	12	電気供給に関する通知	19
地下水揚水量報告	10	電気供給に関する証明	1
産業廃棄物報告	1	水質汚濁防止法仮受理	3

(6) 苦情陳情の受付件数

(苦情件数は合計15件です。)

項目 月	バイ煙	粉じん	有害ガス	悪 臭	汚 水	騒 音	振 動	その他	合 計
4月				1		1			2
5月							1	1	2
6月	1			1		1			3
7月						1			1
8月									0
9月				1		2			3
10月								1	1
11月						1			1
12月						1			1
50年1月				1					1
2月									0
3月									0

4 交通安全運動

歩行者、運転者、運転者の雇主その他陸上交通に関係あるすべての者に交通安全思想の普及を図り正しい交通ルールの実践を徹底し、特に運転者及び運転者の雇主等交通事故防止に重要な地位を占めている者の自覚を促し、交通事故防止の徹底を図った。また交通公害防止と石油消費の節減に資する自動車利用の自主規制推進を目的とし、交通安全推進協議会、福生交通安全協会、町会及び自治会P.T.A等各種団体の協力をえて、全市をあげて春と秋の交通安全運動を実施した。

スローガン

- (こども向け) きおつけよう まいにち とおる みちだけど
- (歩行者向け) 止まります まちます 車のきれるまで
- (運転車向け) あせってる 今があなたの 赤信号

(1) 春の交通安全運動

ア 期間

4月6日(土)から4月15日(月)までの10日間

イ 重点目標

- (ア) 経済速度の励行による事故防止
- (イ) 歩行者、特にこどもと老人並びに身体の不自由な人の事故防止

ウ 実施事項

- (ア) 運転者講習会 ……………福生市民会館
- (イ) 道路標識、安全施設、道路等の点検整備、清掃…………市内全域
- (ウ) 不法占用物件の排除、野立看板等の撤去…………市内全域
- (エ) 街頭指導活動の実施…………市内全域
- (オ) 通学路を中心とした交通安全パトロール活動の実施…………市内全域
- (カ) 安全小旗の掲出運動…………市内全域
- (キ) 広報車の巡回…………市内全域
- (ク) 自転車の整備点検の実施…………熊川地区、福生地区
- (ケ) Co鉛濃度測定…………市内主要道路2箇所
- (コ) 街頭監視…………サカエヤ、埼玉銀行、西友北側
- (サ) 福生広報紙に運動の目的、重点、項目、事故、実態等を登載
- (シ) 看板の掲出…………市内30箇所
- (ス) スクールゾーンの整備点検
- (セ) 駐車指導の実施…………本町地区

(2) 秋の交通安全運動

ア 期間

9月21(土)から9月30日(月)までの10日間

イ 重点目標

- (ア) こどもと老人の事故防止
- (イ) 自転車利用者の事故防止

ウ 実施事項

- (ア) 運転車講習会……………福生市民会館
- (イ) 道路標識、安全施設、道路等の点検、整備、清掃……………市内全域
- (ウ) 街頭指導活動の実施……………市内全域
- (エ) 安全小旗の掲出……………市内全域
- (オ) 広報車の巡回……………市内全域
- (カ) Co鉛濃度測定……………清岩院橋
- (キ) スクールゾーン対策の実施
- (ク) 福生広報紙に運動目的、重点項目、スローガン等を登載
- (ケ) 看板の掲出……………市内30箇所

(3) 市内の交通事故(49.1.1～49.12.1)

種 類	区 分	福 生 署 管 内		福 生 市	
		件 数	人 員	件 数	人 員
死 亡		9件	10人	0件	0人
重 傷		61	68	16	16
軽 傷		489	663	190	248
物 件		124	X	60	X
計		683	741	266	264

(4) 赤色回転灯維持管理

福生市熊川 675番地 交差点 2基	福生市本町106番地 交差点 1基
〃 〃 1063 〃 〃 1基	〃 〃 129 〃 〃 1基
〃 〃 381 〃 〃 2基	〃 福生478 〃 〃 1基
〃 〃 753 〃 〃 2基	
〃 〃 756 〃 〃 1基	

5 防犯活動

(1) 市の防犯活動は、防犯協会を中心に次のとおり活動を行った。

ア 校外補導連絡会の開催

イ ウオーキングラリーの発足

瑞穂町から羽村町、せき下川原まで(片道5km)

ウ 事故防止対策の推進

(ア) 砂利穴等危険箇所の実態調査

(イ) 街頭補導

エ 夏の防犯運動の実施

(ア) 多摩川、秋川、平井川における危険箇所の表示及び水辺パトロール(立看板の設置)

(イ) 広報活動の推進(映画会、座談会、ポスター、チラシ等)

(ウ) 学警連、職警連、連絡会議

(エ) 街頭補導

(オ) 各市長防犯担当課長会議

(カ) 防犯支部長会議

オ 少年野球大会の開催

(ア) 福生、秋川、羽村、瑞穂で予選大会を行い、各地区での優勝チームが決勝大会を行った。

優勝…瑞穂 準優勝…秋川 3位…福生、羽村

カ 少年柔剣道練成大会の開催

キ 秋の防犯運動の実施

(ア) 広報活動の推進(映画会、座談会、チラシ、ポスター等)

(イ) ロックパトロールの実施

(ウ) 街頭補導

ク 歳末防犯の実施

(ア) 防犯連絡所

(イ) 暴走族対策会議

(ウ) 自転車一せい防犯登録

(エ) 銀行強盗模擬訓練実施

(オ) 防犯思想高揚音楽の集い打合せ会議

(カ) 金融機関連絡会議

(キ) 金融機関との歳末防犯打合せ会議の開催並びに巡回防犯指導の実施

- (ク) 金融機関賛助会員に加入（福生、秋川、瑞穂、羽村、14社）
 - (ケ) 街頭補導
 - (コ) 広報活動の推進（ポスター、チラシ等）
 - (カ) シンナー対策会議
 - (シ) あき巢被害緊急対策アパート防犯会議
- ケ 春の防犯運動の推進
- (ア) 防犯協会、防犯連絡所責任者会議の開催
 - (イ) アパート防犯連絡会の開催
 - (ウ) 街頭補導
 - (エ) 広報活動の推進（映画会、座談会、連絡会、ポスター、チラシ等）
 - (オ) 防犯診断の実施
 - (カ) 鍵と防犯ベル展示会
 - (キ) 少年補導
- コ 防犯功労者表彰式